

2020年10月30日

## 2019年度 学校関係者評価報告書

学校法人 明倫館

専門学校アレック情報ビジネス学院

学校関係者評価委員会

学校法人明倫館 専門学校アレック情報ビジネス学院 学校関係者評価委員会は「2019年度自己点検・評価報告書」に基づいて学校関係者評価を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

### 1. 開催日時

2020年10月21日（水） 13時25分～14時00分

### 2. 場所

専門学校アレック情報ビジネス学院 5階 51教室

### 3. 学校関係者評価委員

#### （1）関連業界関係者（五十音順）

浅野 浩 （防衛省 自衛隊青森地方協力本部 八戸地域事務所）

石田 広幸 （株式会社 吉田システム）

伊藤 文也 （医療法人 平成会 八戸平和病院）

大久保 修 （株式会社 吉田産業）

#### （2）卒業生

大池 信幸 （第9回生 1997年3月卒業）

#### （3）教育に関し知見を有する方

清野 耕司 （向陵高等学校 校長）

### 4. 次第

#### （1）開会挨拶

#### （2）委員紹介（自己評価委員・学校関係者評価委員）

#### （3）委員長選任

#### （4）議事

① 2019年度自己点検・評価報告書内容説明

② 質疑応答・意見交換

#### （5）閉会

5. 自己点検・評価内容に関する質疑応答・意見交換

	評価項目	質疑応答・意見交換
1	建学の精神・教育理念、 教育目的・教育目標	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p> <p>(2) 委員より以下のコメントがあった。 ・アレックの教育目標には、社会人として大変重要なことが謳われている。自主性・協調性・積極性など卒業までにしっかり胸に刻み、社会で発揮できるよう指導して頂ければと思う。</p>
2	教育の内容	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p> <p>(2) 委員より以下のコメントがあった。 ・アレックの学生に接してみて、総じてコミュニケーション能力が高いと感じた。指導の賜物と思う。 ・近年、ビジネスマナー、コミュニケーションの大切さを十分認識できていないと思われる卒業生が見受けられる。社会に出たスタート地点でその大切さを認識していなければ、その後、会社でいくら指導しても成果が出ない。心構えひとつで仕事への取り組み方やその後の成長に大きな違いが表れるので、卒業前に再度指導をお願いしたい。</p>
3	教育の実施体制	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p>
4	教育目標の達成度と教育効果	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p>
5	学生支援 (入学前、在学時、卒業後)	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p>
6	社会活動	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p>

7	管理運営	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p> <p>(2) 委員より以下のコメントがあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯訓練の実施、防災防犯マニュアルの作成と、今後の課題が明確に示されており、改善につながると考える。自己点検がしっかりなされているといえる。</li> </ul> <p>(3) 以下の質疑応答があった。</p> <p>質問：新型コロナウイルスに対し、どのような対応が行われたか。</p> <p>応答：①学生に「健康観察票」を配布。登校前に体温および体調を記入し、所定の症状があった場合は登校せず、経過観察するよう指導している。</p> <p>②朝のホームルームで、担任が学生の体調を確認し異常があれば対処している。</p> <p>③学校行事については中止、あるいは実施形態の変更を余儀なくされている。</p>
8	財務	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p>
9	改革・改善	<p>(1) 適正な評価であり、問題ない。</p> <p>(2) 委員より以下のコメントがあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価の実施方法、評価項目について、問題はない。引き続き実施し、適切な学校運営を続けて頂きたい。</li> </ul>

## 6. 閉会

以上、委員の皆様からのご意見を今後の学校運営に反映して頂くことをお願いし、閉会と致しました。